

## 「なぜ計画を策定したの?」

少子高齢化が進み、人口減少に歯止めがかからず、集落としての機能を維持することも難しい状況が続いています。また、コロナ禍の中、社会的孤立をはじめ、様々な課題が複合的に現れ、問題解決がより困難になってきています。

そのような中、全国的に「地域共生社会」の実現に向けたとりくみが進んでいます。吉備中央町社会福祉協議会でも「住み慣れたところで、健康で、安心して、暮らしていきたい」という町民の皆さんの切実な思いに寄り添い、笑顔あふれるまちづくりを一緒になってとりくんでいこうと、その活動指針ともいえるべき「地域福祉活動計画」を策定しました。

策定にあたり、町内10地区でのヒアリングをもとに各公民館で住民座談会を開き、そこで出された貴重な意見を社協職員で何度も何度も会議しながらまとめたものがこの活動計画です。

とりくまなくてはいけない課題が多々ある中、不十分ですが何よりも一歩足を踏み出そうという私たちの熱い思いをくみとっていただきたいと思います。

## 「地域福祉計画」と「地域福祉活動計画」

地域福祉計画とは、地域における福祉サービスの適切な利用の推進や、社会福祉を目的とする事業の健全な発達、地域福祉活動への住民の参加促進に関する事項について、市町村が定める計画です。

本計画と地域福祉計画とは共通のテーマに基づいて策定され補完しあいつながら地域福祉の向上を目指すものであり、住民主体のとりにくみを推進するものです。

### 地域福祉活動計画 (民間計画)

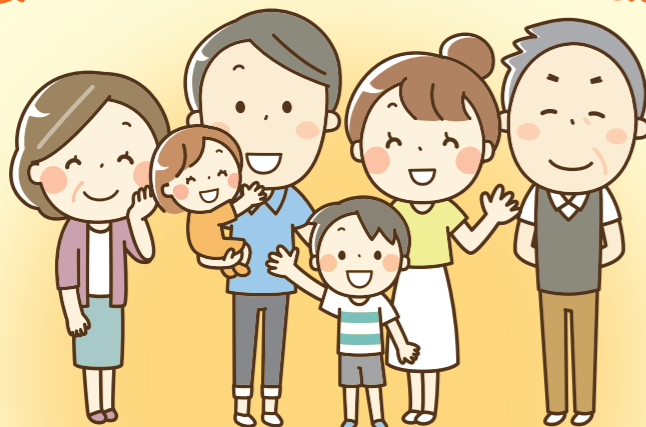
社会福祉協議会が町民や関係機関と協力して進める計画  
(2023年度～2027年度)

相互に補完

### 地域福祉計画 (行政計画)

吉備中央町の理念、とりにくみ、町民や地域のとりにくみの方向性を示した計画  
(2018年度～2023年度)

みんなの笑い声があふれる  
懐かしくて新しいふるさとの創造



## 住民の声と5つの福祉課題

### 課題1 誰もが役割のある居場所づくり



- ・現役世代の交流が少ない
- ・地域行事が減った
- ・男性の参加者が少ない

### 課題2 地域の人材(確保)と福祉共育



- ・担い手がない
- ・会員が高齢化している
- ・代表者の負担が大きい

### 課題3 相談支援体制の整備



- ・相談窓口がわかりにくい
- ・福祉サービスを知らない人が多い
- ・身近なところに相談員を置いて欲しい

### 課題4 災害時にも安心して暮らせる地域づくり



- ・災害に備える仕組みづくりができていない
- ・要配慮者に対するサポート体制がない
- ・自主的な避難所運営ができる地区もある

### 課題5 組織体制の充実と行政の連携



- ・社協が何をやっているのかわからない
- ・行政と社協の違いがわからない
- ・行政と社協が連携できていない

お問い合わせ先

社会福祉法人吉備中央町社会福祉協議会

◆しらすぎ事業所

住所:〒716-1122 岡山県加賀郡吉備中央町竹荘541

TEL:0866-54-1818(代) FAX:0866-54-1908



この冊子は、みなさまからの寄附金と赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

吉備中央町社会福祉協議会

# 第1次 地域福祉 活動計画

2023年度～2027年度



概要版

目標  
**01** | 誰もが役割のある  
居場所づくりを支援します



- ・地域で行われているふれあいサロンや「はつらつ元気体操」など、誰もが参加できる居場所の運営や立ち上げを支援し、活性化を図ります。
- ・地域とのつながりを大切にしたいデイサービス運営を行います。
- ・利用者と家族に寄り添った訪問介護を行い、在宅生活を支えます。
- ・利用者の意思を尊重し、可能な限り自立した生活が送れるよう、一緒に考えます。
- ・民間企業や行政と連携し、生活に困窮している方やひきこもりの方などの制度の狭間にある方々へ相談、資金の貸付、食料や物品の提供を行う体制を整備します。
- ・判断能力が不安な方が安心して生活を送れるよう、日常生活自立支援事業や法人後見事業で、福祉サービスの利用や金銭管理などを支援します。

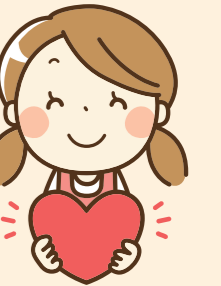


みんなの笑い声があふれる  
懐かしくて新しいふるさと創造



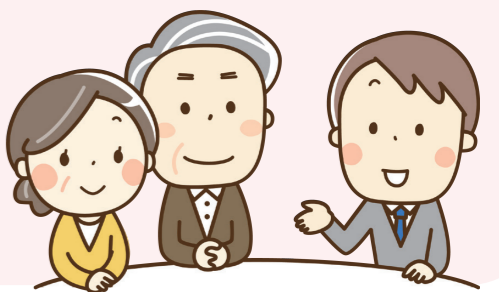
目標  
**04** | 災害時でも安心して暮らすための  
仕組みづくりを支援します

- ・地域住民や多くの機関とともに日常からの見守り・支え合いの体制づくりにとりくみます。  
また、災害時には災害ボランティアセンター等の設置・運営や被災者に寄り添った生活再建支援を行います。
- ・各地域で困りごと(福祉課題)を話し合える地区社協の立ち上げ支援や活動支援を行います。



目標  
**05** | 社協の組織体制を充実・強化し、  
関係機関との連携を図ります

- ・職員の資質の向上と必要な人材の確保に努め、多様化する地域課題に対応できる体制を整備します。
- ・誰もが安心して暮らし続けられる吉備中央町にするため、行政との話し合いの場を積極的に設け、連携を強化していきます。
- ・各地域に困りごとを相談できる職員を配置し、地域住民や関係機関などとともに住民同士が支え合えるまちづくりをすすめます。



目標  
**02** | 思いやり、支え合う心を育てます

- ・養成講座の開催や情報発信を行い、ボランティア活動や地域の福祉活動への参加を促します。  
また、助成金に関する支援や担い手の発掘、スキルアップの機会を提供し、継続的な活動を支援します。
- ・多様な機関や団体、当事者や地域住民とともに、「ふだんのくらしのしあわせ」を考える機会をつくります。



目標  
**03** | 誰もが安心して相談できる体制を  
目指します

- ・地域の福祉活動を支える民生委員などと連携し、地域で支えていく仕組みづくりをめざします。
- ・あらゆる相談に対応するため、地域住民や民間企業、団体等と専門職が連携した体制を整備しチーム支援を行います。
- ・社協活動や福祉に関する情報を分かりやすく発信します。

